

## 輸血テクニカルセミナー2020 募集要項

一般社団法人 日本輸血・細胞治療学会 理事長 松下 正  
輸血検査技術講習委員会 委員長 井手大輔  
一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会 代表理事 会長 宮島喜文

日本輸血・細胞治療学会および日本臨床衛生検査技師会は、輸血検査技術の向上のみならず、標準的技量を持ち、輸血検査の質を担保出来る輸血検査担当技師の育成を目指しております。

様々な反応に対応する知識、技術を得るためには、経験が大変重要となります。

**本年度の輸血テクニカルセミナーは、新型コロナウイルス感染症に配慮し、Web開催といたします。**

本年度のテーマは、「予期せぬ反応に対応できる技師の育成」として企画しました。

近年話題となっている“分子標的治療薬剤”を使用した患者は、自己抗体保有患者もしくは高頻度抗原に対する抗体保有患者と類似した反応態度を示します。今回のセミナーでは、前記の患者を想定し、それぞれの検査の対処法について講演する予定であります。

是非とも多くの参加者のお申し込みをお願いいたします。

### 記

1. 日程：2021年3月20日(土) 13:00~17:00
2. 対象：日本輸血・細胞治療学会会員または日本臨床衛生検査技師会会員
3. 募集人数：200名
4. 参加費：5,000円
5. テーマ：予期せぬ反応に対応できる技師の育成

#### 【プログラム】

(開講のあいさつ)

日本輸血・細胞治療学会 理事長 松下 正 先生  
日本臨床衛生検査技師会 代表理事 会長 宮島 喜文 先生

(講義)

司会：東邦大学医療センター大森病院 輸血部 奥田 誠  
近畿大学病院 輸血・細胞治療センター 井手 大輔

- 1) 赤血球型関連検査における予期せぬ反応時の対応  
東北ブロック血液センター 品質部検査一課 伊藤 正一 先生
- 2) 自己抗体保有患者における検査の進め方・輸血の選択について  
東京都立大塚病院 検査科 森山 昌彦 先生
- 3) 多発性骨髄腫と自己免疫性溶血性貧血  
日本赤十字社血液事業本部 高梨 美乃子 先生
- 4) 抗 CD38 治療薬使用患者の検査~輸血部門の対応~  
東邦大学医療センター大森病院 輸血部 日高 陽子 先生
- 5) 赤血球型検査(赤血球系検査)ガイドライン改訂3版の改正点  
福島県立総合衛生学院 教務部 安田 広康 先生

(実技問題)

- 1) 実技問題の解説  
熊本大学病院 輸血・細胞治療部 福吉 葉子 先生

6. 申込要綱：別紙の輸血テクニカルセミナー2020 申込み方法を参照。
7. 申込み開始日、締切日：2021年1月4日(月) 9:00 から 2021年1月22日(金) 17:00 まで
8. Web受講の環境は各自でご準備ください。(受講方法に関する詳細は受付確認後にお知らせします。)
9. 主催：一般社団法人 日本輸血・細胞治療学会 共催：一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会
10. 事務局：近畿大学病院 輸血・細胞治療センター  
連絡先：072 (366) 0221 FAX：072 (368) 1025 受付担当：井手大輔
11. 実行委員長：近畿大学病院 輸血・細胞治療センター 井手大輔

